

一般質問



宮里 芳男 議員

◇教育行政 ◇町婦人連合会の 状況

問 県内で2学期制を導入したのは平成15年度嘉手納町、旧東風平町だ。その後、西原町も平成19年度より導入していますが、2学期制の現状について伺います。

答 (ア)2学期制の総括は毎年行われているか。総括内容は、(イ)2学期制のメリット、デメリットについて伺います。(ウ)2学期制から3学期制に戻した市町村を伺います。

教育部長 (ア)2学期制の総括は今のところ実施していない。検証委員会を立ち

上げて、7年後あるいは10年一区切りで検討していきたい。(ウ)2学期、3学期と課題があることから、メリット、デメリットは表裏一体である。どちらかと言うと2学期制のメリットが大きい。(ウ)大宜味村、石垣市、宮古島市で南城市佐敷が25年度より3学期制に戻す。宮古島市では市町村合併により、2学期、3学期制が共存しているため3学期制に戻した。

問 全国学力学習調査が小学6年生、中学3年生を対象に実施され、沖縄県は全国最下位となっている。今後のテスト結果について伺います。(ウ)今後の取組みについて伺います。

教育部長 (ウ)小学校は国語B問題は県平均にどいていない。その他の領域は県平均を上回っている。(ウ)調査結果を洗い出し、授業改善、指導内容、補習指導の工夫等で充実を図るよう指導助言する。

問 国道329号線の架橋が、兼久給油所から国道への進入が非常に危険な状況である。特に、左折するとき急カーブのため車が見えない状況だ。解決策として、現在、設置されている信号、横断歩道を移設できないか伺う。

建設部長 国道の切り直し区間にある店舗からの強い要望を受け、車や歩行者が店舗へ出入りしやすいよう調整の上、決定し、設置に当たる協力を設置した経過があり、横断歩道を移設し、仮設信号を設置することは厳しいとの見解である。しかし、地域の声があるということも踏まえ、再度県警、国道事務所と協議してみたい。



全国学力・学習状況調査

◇小波津上之山に避難所 建設 ◇小波津区スクールゾーン の道路整備等 ◇里道問題



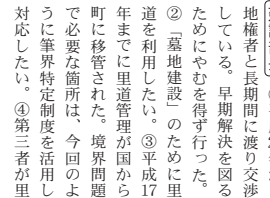
呉屋 悟 議員

問 部落発祥の地である小波津上之山は、小波津区民であれば知っている場所。非とも、一括交付金を活用して避難所建設を

問 避難所は、町域防災計画の中で位置付けが必要。3月11以降、県も町も防災計画の見直しが進められている。海拔40mもあるということなので、防災公園とその他避難所など、災害対策事業の中でできるのか、しっかり検討したい。

問 未整備の小波津区スクールゾーン(県道155号線から小波津1412

までの小波津公民館に至る道路)の整備及び側溝の蓋の整備を強く求める。**建設部長** 町道小波津1号線の一部で、議員指摘のとおり、舗装状況が良好でない。下水道を埋没する区間は、今年度で全面舗装を行う予定である。補修修繕が必要な箇所は上下水道課と調整の上、整備舗装していきたい。



町道小波津1号線

問 里道問題は、個人的な要望なので筆界特定申請まで行っている。①必要性・緊急性とは、②道路として利用したいという要望者の目的は、③個人間との里道問題に対する町当局の基本的な姿勢とは、④里道管理のトラブルについて近隣管理と必要な箇所は、今回のように筆界特定制度を活用し対応したい。④第三者が里

建設部長 平成21年から地権者が長期間に渡り交渉している。早期解決を図るためにやむを得ず行った。②「墓地建設のために里道を利用したい。平成17年までに里道管理が国から町に移管された。境界問題で必要な箇所は、今回のように筆界特定制度を活用し対応したい。④第三者が里

問 幸地グスクや刻時森等の整備を何度もお願いしてきたが、次年度の予算に向けて、せめて調査費を予算計上してもらいたい。

教育部長 内閣御殿の整備を最優先に取り組んでおり、保存管理計画の策定と同時に並行で次年度での跡所の整備に向け、今年度で写真測量などを行っていく予定。その他の文化財の整備や時期については、内閣御殿の整備の進捗状況などを見ながら、緊急性や地権者の状況など、総合的に判断して検討したい。

問 里道の先にある水路を墓地の進入路とする。墓地申請違反の可能性がある。要望者が墓地建設する場所は既に10年分筆され、ほぼ分譲されていて通行地役権まで設定されている。墓地埋葬法及び町の墓地基本計画からも好ましくない状況である。

建設部長 水路に道路を造って墓地への進入口を設けることを、町が認めたわけではない。歩けるような水路敷を進入路とするもの。



上里 善清 議員

◇伝統文化・芸能の促進 ◇小波津川の整備事業に伴う安全対策 ◇崎原地区の地目変更

問 マリントウン地域を活用している。現在、地域ごとに町民の交流の場として大きな西原まつりにしては思うが、どのように考えているか伺う。

町長 戦前、各地域での綱引き以外に馬場での大綱引きが行われた話を聞いている。各集落にある伝統行事を一堂に会して集大成する話はある。しかし、それ相当な人員、予算の問題もあり、スパンを置いた形でできるかどうか、内部で検討をしてみたい。

問 現在、農業振興地区に

建設部長 崎原地区の土地利用については、西原町第4次国土利用計画で、町内に点在する既存工場の移転集約、新たな工業地の拡大面積を推計し、崎原地区を含む国道329号沿いの工業系の市街地拡大地域としての土地利用計画を立てている。工業用地の拡大に当たっては、崎原地区に介護老人福祉施設の守礼の里が立地しているため、当該施設周辺の工業圏については十分検討して建築物の用途を決める必要がある。行政懇談会でも崎原地区の地権者との意見交換会を開催してほしいとの声もあり、町として、11月ごろに地権者への説明会を行う上、指図を行っていきたいと考えている。

問 戦前、各地域での綱引き以外に馬場での大綱引きが行われた話を聞いている。各集落にある伝統行事を一堂に会して集大成する話はある。しかし、それ相当な人員、予算の問題もあり、スパンを置いた形でできるかどうか、内部で検討をしてみたい。

問 戦前、各地域での綱引き以外に馬場での大綱引きが行われた話を聞いている。各集落にある伝統行事を一堂に会して集大成する話はある。しかし、それ相当な人員、予算の問題もあり、スパンを置いた形でできるかどうか、内部で検討をしてみたい。



国道329号線(兼久給油所前)

◇しつけ・マナーの家庭教育 ◇幸地8号線の整備 ◇幸地グスクと刻時森の整備



仲宗根 健仁 議員

問 非行・いじめの問題等に

町長 学校教育と家庭教育の関連性の中で、特に家庭教育力が落ちてきていると指摘されている。社会経済情勢の変化で、家庭の状況が昔と違ってきている。地域の連帯やユイメールとかがなくなってきた。希薄な人間関係がそこにあるのではないかと。しつけという

問 幸地8号線の整備について

町長 学校教育と家庭教育の関連性の中で、特に家庭教育力が落ちてきていると指摘されている。社会経済情勢の変化で、家庭の状況が昔と違ってきている。地域の連帯やユイメールとかがなくなってきた。希薄な人間関係がそこにあるのではないかと。しつけという

建設部長 社会資本整備総

町長 学校教育と家庭教育の関連性の中で、特に家庭教育力が落ちてきていると指摘されている。社会経済情勢の変化で、家庭の状況が昔と違ってきている。地域の連帯やユイメールとかがなくなってきた。希薄な人間関係がそこにあるのではないかと。しつけという



幸地グスク

問 幸地グスクや刻時森等の整備を何度もお願いしてきたが、次年度の予算に向けて、せめて調査費を予算計上してもらいたい。

教育部長 保護者の皆さんにも、基本的なしつけやマナーは家庭で原則として行っていた方がいいということをとらえてやっていくことを考えています。学校では子供同士の関係が出てくるので、集団生活でのマナー等は学校で、地域においてもしつけを続けていくという形で、子供たちがしつけを身につけていくように検討したい。

町長 学校教育と家庭教育の関連性の中で、特に家庭教育力が落ちてきていると指摘されている。社会経済情勢の変化で、家庭の状況が昔と違ってきている。地域の連帯やユイメールとかがなくなってきた。希薄な人間関係がそこにあるのではないかと。しつけという

建設部長 社会資本整備総

町長 学校教育と家庭教育の関連性の中で、特に家庭教育力が落ちてきていると指摘されている。社会経済情勢の変化で、家庭の状況が昔と違ってきている。地域の連帯やユイメールとかがなくなってきた。希薄な人間関係がそこにあるのではないかと。しつけという

建設部長 社会資本整備総